

公益社団法人日本経営工学会
第37期第9回理事会議事録

日 時: 2025年3月8日(土) 14:00~17:15

場 所: 早稲田大学早稲田キャンパス14号館1060(共同研究室) (Zoomも併用)

出席者: (理事) 開沼泰隆, 葛山康典, 船木謙一, 赤木宏匡(Zoom), 翁嘉華(Zoom), 金子勝一,
倉田久(Zoom), 谷水義隆(Zoom), 中川慶一郎(Zoom), 蓮池隆, 宗澤良臣(Zoom)
(監事) 滝聖子(Zoom), 皆川健多郎

欠席者: 堀川三好

対面とWeb 会議システム(Zoom)を用いたハイブリッドでの理事会を開催した。開催前に Zoomにより出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された上で議案の審議に入った。

議決事項

1. 入会の件

会員担当理事より、理事会資料1に基づき、5件(いずれも2025年度入会。内訳:正会員1件, 学生会員4件)の申請について報告がなされ、全員の入会が全会一致で承認された。

2. 2025年度事業計画について

庶務担当理事より、理事会資料2に基づき、2025年度事業計画の最終確認が行われた。定時総会を春季大会中の6月1日に実施すること、37期で設置された特別委員会については、産官学連携推進委員会と広報委員会は38期にも継続する方向で事業計画に掲載することを確認し、2025年度の事業計画が全会一致で承認された。

3. 2025年度収支予算の件

財務担当理事より、理事会資料3に基づき、2025年度収支予算の最終確認が行われた。大会雑費を減らすこと、Zoomライセンスを削減すること、その他予算削減箇所を確認し、今回の理事会以降の軽微な修正については、財務担当理事に一任することを確認して、2025年度収支予算が全会一致で承認された。

その他

特になし

協議事項

1. 大会細則の改訂について

大会担当理事より、理事会資料4に基づき、諸物価高騰に伴い、大会開催経費が高騰する現状を考慮して、大会の赤字決算をできる限り避けること、受益者負担の原則から、大会細則を見直し、大会毎に理事会の承認で登録料の増額を行うことができるよう、細則変更の協議が行われ、全会一致で承認された。なお、当面の間1,000円(学生会員は500円)を上限として運用することとした。

2. 2025年春季大会の会場費の20万円超過について

大会担当理事より、理事会資料5に基づき、2025年春季大会の会場費の20万円超過について、当日の会場運用とともに協議が行われ、全会一致で承認された。

3. 2026年春季大会の開催について

大会担当理事より、理事会資料6に基づき、2026年春季大会の開催場所について、協議がなされた。近年、会場予約のタイミングが早まっていることを考慮して、2026年春季大会の開催場所を早めに抑えておく必要性があり、協議の結果、函館市での開催を予定して、準備を進めること全会一致で承認された。また、運営については38期で決定することも確認された。

4. JIMA論文誌編集刊行費用の削減について

論文誌編集担当理事より、理事会資料7に基づき、JIMA論文誌編集刊行費用の削減について説明がなされ、協議が行われた。協議の結果、会員の意見の聴き取りも十分に行いながら、また、ホームページの利用価値向上も検討しながら、継続協議としていくことが全会一致で承認された。

5. 経営システム誌の完全電子化について

経営システム誌編集担当理事より、理事会資料8に基づき、経営システム誌の完全電子化について説明がなされ、協議が行われた。協議の結果、論文誌と同様、会員の意見の聴き取りも十分に行いながら、また、ホームページの利用価値向上も検討しながら、継続協議としていくことが全会一致で承認された。

6. 各種受賞候補者の推薦について

表彰担当理事より、理事会資料9に基づき、学会賞と特別賞(優秀学生賞)について候補者の推薦がなされ、協議の結果、全会一致で承認された。なお、表彰の意義を考慮した制度そのものの検討を継続的に行っていくことも確認された。

その他

7. KIIEとCIIEの奨学金運用について

監事より、KIIEとCIIEの奨学金運用について、継続協議となっていたが、その後の状況について問い合わせがなされ、協議の結果、適切な運用が困難であるため、大学院生国際会議等研究発表奨学金実施細則を抹消することが全会一致で承認された。

報告事項

1. 退会の件

会員担当理事より、理事会資料10に基づき、退会申請者の報告がなされた。

2. 第38期役員及び代議員選挙の結果報告

庶務担当理事より、理事会資料11に基づき、第38期役員及び代議員選挙について結果報告がなされた。

3. 20250115～20250303 期間中に協賛した学会リスト

国際渉外担当理事より、理事会資料12に基づき、6件の協賛について報告がなされた。

4. KIIE及びCIIE関係者との打ち合わせ報告

国際渉外担当理事より、KIIE及びCIIE関係者との打ち合わせ報告がなされた。

5. 業務執行状況報告

開沼会長からは、CIIE会長とメールで意見交換・連携の可能性を検討したこと、横幹連合のシンポジウムへの発表依頼を受け、検討を行ったこと(結果、発表はなし)について報告がなされた。葛山副会長からは、上記の議決事項、協議事項、報告事項に加えて、関東支部としてIBMの量子コンピュータを見学したことについて報告がなされた。船木副会長からは、1月25日に経営工学3団体連携「技術士を目指そう」無料説明会にて経営工学会からは箕先生が登壇されたこと、2月8日に経営工学3団体の知見の共有を実施したことについて報告がなされた。

その他

特になし

議 長 開沼 泰隆 印

議事録署名人 滝 聖子 印

議事録署名人 皆川 健多郎 印